

摂食嚥下 ワーキンググループ NEWS!

2021年11月号 第60号

発行：摂食嚥下WG 広報



● センター祭りに参加しました! ●

10月23日(金)、24日(土)に、センター祭が開催されました。

今年度も新型コロナウイルス感染流行収束の兆しが見えず、ご家族や地域住民、ボランティアの方の参加を遠慮していた
だく形での開催でした。

摂食嚥下WGのブースの位置は中央エレベータホールの向かいでした。

利用者の皆さんに必ず挨拶できる位置でもあり、ゲームコーナーや多目的ホールに急ぐ様子を見送る場所でもあり、参加
してもらいやすいようで難しいポジションでした。

センター祭り実行員メンバーMさん、庶務のエレベーターボーイYさんの協力により、2日間で122名の方に参加して
いただきました。参加者の中には『前年のブースで学んだことが知識として役立っている。今後も継続して啓蒙に励んでほ
しい。』と心強い言葉をかけてくださる方もいました。

今回のテーマは「介助のポイントについて」でした。

①センター食の形態の特徴、②トロミ剤の使用法、③姿勢の注意点、
④介助者の姿勢、⑤センタースプーンの使い方 の5つを紹介しました。

知ってほしいことはいっぱいありますが、

抑えるべきポイントは、基本的にこの5つだと考えています。

現状実践するのに難しいこともあるかと思いますが、

上手に食べられないときは、基本に立ち返ることでよい効果が
得られるかもしれません。



利用者が上手く食べられていないと感じたときは、気軽に摂食嚥下WGまでご相談ください。

● WGメンバーが講師となる勉強会の試み ●

摂食嚥下WGの会議では、職員の摂食嚥下に関する知識の向上として、会議の時間内に勉強会を行っています。
今年度は①WGメンバーが自分の所属で知識を還元しやすい情報媒体を作成できる ②知識の向上により現場
での「問題の気づき」や「対応」につなげることができる ③WGメンバー同士の協働により所属間の連帯が生
まれる という3点を期待してメンバー主体の勉強会を行うことにしました。3チームに分かれて、それぞれ
「トロミ剤について」「センター食について」「補助栄養食品について」のテーマを勉強し、1月の会議内で勉強
したことを発表する予定です。

トロミ剤の基本やつるりんこの
特性など日頃の悩みを解決でき
るよう実用的な勉強会を目指し
ています(Cグループ)

様々な食形態の作り方を紹介し
て皆さんにセンター食の特徴を
知ってほしいと思います
(Aグループ)

栄養状態を良好に保ち、楽しく食
べるために、どのような理由で栄
養補助食品を活用しているのか
情報共有をしていけたらと考え
ています(Bグループ)

